

平成28年度 事業報告書

2016年4月1日から2017年3月31日まで

特定非営利活動法人 市民科学研究室

1 事業の成果

- ・JST科学技術コミュニケーション推進事業 問題解決型科学技術コミュニケーション支援「ネットワーク形成型」平成27年度新規採択企画：「健康まちづくり」を創発する協働型市民フェスタ事業の推進
- ・セーブ・ザ・チルドレン・ジャパンならびにNPO法人「ふくしま地球市民発信所」との共同事業「放射能リテラシーワークショップ」手法の普及を目的とした研修事業
- ・科学技術振興機構「科学コミュニケーション推進事業」推進委員・評価委員、高木仁三郎市民科学基金の選考委員としての任務の遂行
- ・電磁波、食、防災、健康、消費者教育問題等に関する取材、インタビュー、論文執筆など40数件

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	事業費の金額(千円)
科学技術に関連する市民学習講座などの教育事業	各種メディア取材、ファンリテーション、NPO法人ポラン広場東京との提携で「子ども料理科学教室」、福島県に出張しての放射能に関する授業などを計28回行った。その他、科学技術に関する市民に向けての講演会を10回行った。市民参加型のイベントである「市民科学講座」A・Bコース、「市民科学談話会」などを計18回実施した。	多数	文京区内の生涯学習施設他	30人	科学技術に関心のある市民多数	1,950,000
科学技術に関連する調査研究事業	電磁波、科学コミュニケーション、低線量被曝、食、防災、Bending Scienceに関する調査研究を行った(研究会など43回)。取材・フィールドワーク等を随時実施した。	4月より随時	法人事務所	35人	不特定多数	580,000
科学技術に関連する出版物、ホームページなどによる広報事業	機関誌『市民研通信』を第35～39号の5冊を発行し、ウェブサイトにて情報提供した。総計約30本の記事論文を執筆し、ホームページで公開した。	4月から3月まで	法人事務所	20人	会員及び科学技術に関心のある市民	360,000

JST助成事業	JST科学技術コミュニケーション推進事業 問題解決型科学技術コミュニケーション支援「ネットワーク形成型」平成27年度新規採択企画：「健康まちづくり」を創発する協働型市民フェスタ事業に関連する各種イベント、ヒアリング等を計46回実施した。	4月から 3月まで	法人事務所 および文京区 内施設他	4	文京区民 その他健康ま ちづくり事業 に関心のある 市民多数	4,200,000
---------	--	--------------	-------------------------	---	--	-----------